

## 向島・姪島におけるドブネズミ対策実施状況（東京都）

## 1. 向島におけるドブネズミ対策実施状況

向島では、これまで実施してきた東京都事業による母島属島外来種対策調査検討会での検討結果に基づき、姪島との並行作業による殺鼠剤散布作業等を進めている。現在の状況を以下に報告する。

## （1）殺鼠剤散布等の実施状況

向島では、今年度よりドブネズミの全島駆除に向けてベイトステーションの全島展開と殺鼠剤の手撒き散布の併用により、殺鼠剤暴露を進めている。

- ・ベイトステーション 島内の踏査可能なエリアにくまなく配置  
(従来の 340 箇所から 492 箇所に増量)
- ・手撒き散布 島内の踏査可能と思われるエリアにくまなく散布ポストを配置  
(1,850 地点の計画で第 1 回目散布を実施し、精査の上で増減)  
2 回の全島散布（各回 1kg/箇所）を計画

表 1 向島殺鼠剤散布等実施状況（2025.1.17 現在）

	ベイトステーション	手撒き散布
4 月	140 箇所増設（南西半島部を除く） 300g/箇所の充填	
5 月		
6 月	300g/箇所の充填	
7 月	<b>並行実施する 姪島での作業に注力するため 作業の中断</b>	
8 月		
9 月		
10 月		
11 月		
12 月	12 箇所増設（南西半島部）	第 1 回目散布実施中（1,575 地点散布済） 第 2 回目散布実施予定
1 月		
2 月		
3 月	500g/箇所の充填予定	

## (2) センサーカメラによるネズミ類生息状況調査

向島におけるネズミ類の生息状況を把握するため、38 地点のセンサーカメラ（うち 3 地点は撮影画像が携帯電話回線で随時送信される SIM 内蔵型センサーカメラ）によるネズミ類の撮影率の推移を確認している。令和 6 年 1 月以降、撮影率は大きく変化していなかったが、令和 6 年 10 月下旬以降に撮影率が顕著に増加している。ただし、現在は全島での手撒き散布作業を継続中であり、今後は撮影率が顕著に減少すると期待しており、当面の対策作業方針は変更しない予定である。

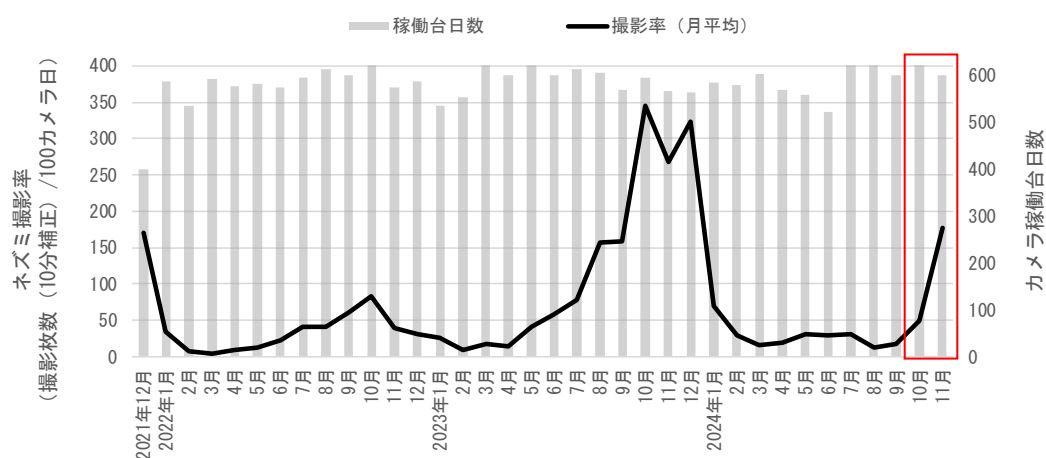


図1 向島におけるセンサーカメラ（既設 20 台）による  
ネズミ類の撮影率（月平均）の推移

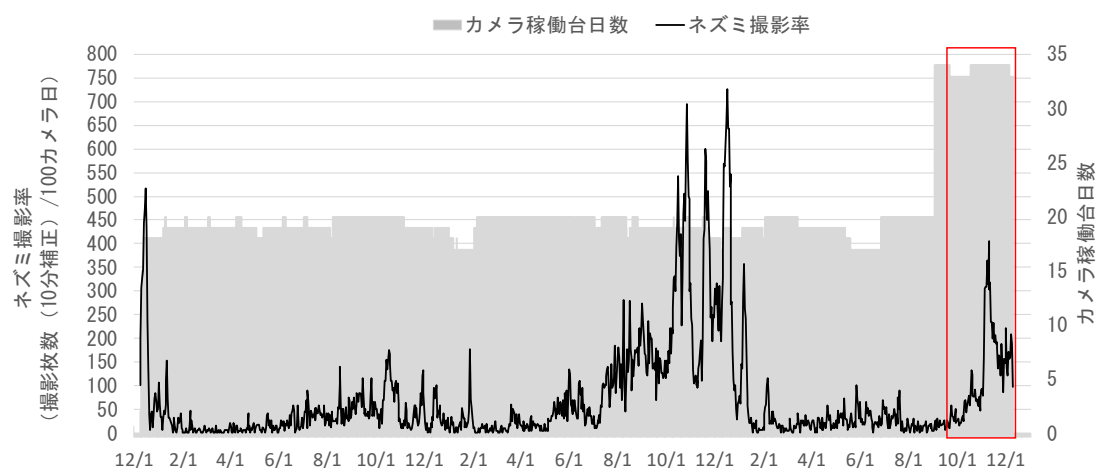


図2 向島におけるセンサーカメラによるネズミ類の撮影率の推移

## 2. 姪島における外来ネズミ類対策の進捗状況

姪島では、これまで実施してきた東京都事業による母島属島外来種対策調査検討会での検討結果に基づき、向島との並行作業による殺鼠剤散布作業等を進めている。現在の状況を以下に報告する。

### (1) 殺鼠剤散布等の実施状況

姪島では、ドブネズミの全島駆除に向けてベイトステーションの全島展開と殺鼠剤の手撒き散布の併用により、殺鼠剤暴露を進めている。

- ・ベイトステーション 島内の踏査可能なエリアにくまなく配置  
(304 箇所を新設：昨年度カメラ用の先行 37 箇所を含む)
- ・手撒き散布 島内の踏査可能と思われるエリアにくまなく散布ポストを配置  
2 回の全島散布（各回 1kg／箇所）を計画  
(1,081 地点で第 1 回目散布を完了し、精査の上で第 2 回は 1,115 地点の計画に増量)

表 2 姪島殺鼠剤散布等実施状況（2025.1.17 現在）

	ベイトステーション	手撒き散布
4 月	並行実施する 向島での作業に注力するため 作業未着手	
5 月		
6 月		
7 月	267 箇所増設	
8 月	(前年度と合わせて 304 箇所)	
9 月		第 1 回目散布実施済 (1,081 地点散布済) 第 2 回目散布実施済 (709/1,115 地点散布済)
10 月		
11 月		
12 月	並行実施する向島での作業に注力するため 海況が悪いため 作業の中断	
1 月		
2 月		
3 月	向島実施後に余裕があれば 500g／箇所の充填予定	

## (2) センサーカメラによるネズミ類生息状況調査

姪島におけるネズミ類の生息状況を把握するため、40 地点のセンサーカメラ（うち 3 地点は撮影画像が携帯電話回線で随時送信される SIM 内蔵型センサーカメラ）によるネズミ類の撮影率の推移を確認している。殺鼠剤の手撒き散布実施前までは 70～350 枚/100 カメラ日程度で推移していたが、手撒き散布実施後には撮影率が減少し、10 月 15 日以降 11 月上旬まで、ネズミ類の撮影は確認されていない（その後のデータは未回収）。また、SIM カメラにおいても 10 月 8 日以降 1 月 16 日まで、ネズミ類の撮影は確認されていない。

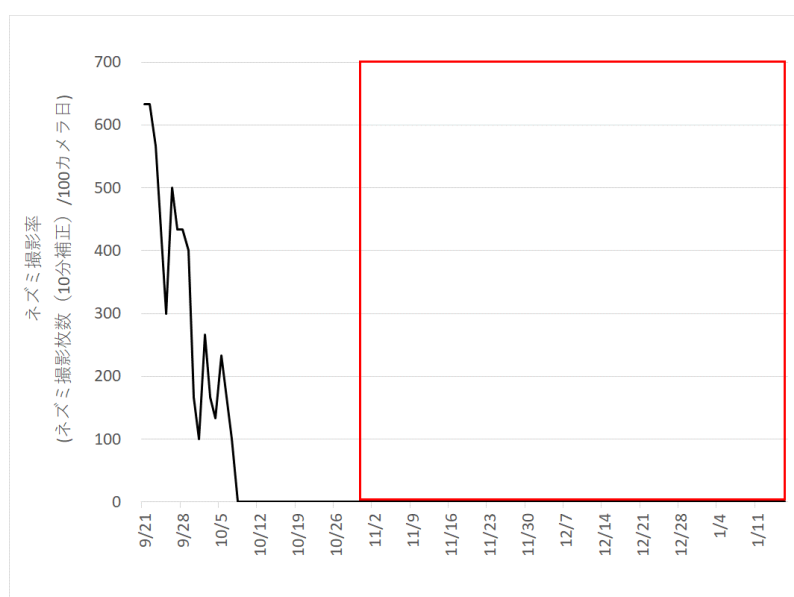


図3 姪島における SIM カメラによるネズミ類の撮影率の推移